

ワーキンググループによる検討結果

令和2年8月

目次

【1】 目的

【2】 高校生ワークショップ

- (1) 概要
- (2) 結果
- (3) 僕たちが描く宮津地区の将来

【3】 庁内職員ワーキング

- (1) 概要
- (2) 検討結果の概要

【1】 目的

宮津地区将来構想策定を目的とする本業務に附属し、地元高校生と庁内職員を交えてワークショップを行うことで、若い世代からの意見を集約するとともに、魅力向上に向けたアイデアを一緒に考え、高校卒業後は地元に残りたい、または将来（10年後、20年後）帰ってきたいと思えるような宮津地区のあり方（将来像）を検討するもの。

【2】 高校生ワークショップ

(1) 概要

宮津地区将来構想の中で、若い世代からの意見を集約するとともに宮津地区の魅力向上に向けたアイデアを一緒に考え、高校卒業後に地元に残りたい、又は将来（10年後、20年後）帰ってきたいと思えるような上天草を代表する魅力的なエリアにふさわしい宮津地区の在り方（将来像）を上天草高校二年生とともに全4回ワークショップをとおして検討を行いました。

①ワークショップ実施日程

オリエンテーション 【令和2年7月14日】

第1回ワークショップ 【令和2年7月28日】

第2回ワークショップ 【令和2年8月11日】

第3回ワークショップ 【令和2年8月25日】

②参加者



上天草高校2年生集合写真

川野 空

宮津のことを良く知ることができ、大人たちと話して社会体験ができた。

關 悠拓

今回の話し合いを通して宮津の自分の知らないところをたくさん知ることができた。

坂本 真矢

宮津地区についての現状を知ることができて良かった。

濱崎 翔汰郎

普段できない体験ができた。自分たちの今後の力にしたい。

参加者のひとこと

平松 瑞歩

宮津のことをあまり知らなかったが、より知れて良かったです。

福原 真慈

自分が体験したことがなかったペルソナの作成や自分の将来像などを想像できて楽しかった。より地元のことを詳しく知りたくなった。

山本 玲央

今まで未来を考えることがなかったが、今回宮津のことを考える機会があって良かった。

濱崎 耀

20年後の宮津について色々な想像ができたので良かったです。

(2) 結果

①オリエンテーション 【令和2年7月14日】

上天草市の現状と類似地域である神山町の先進事例であるネット環境の整備や、グラフを使った講義を高校生に見てもらい、次回以降のワークショップに向けて新しい考えの整理を行った。



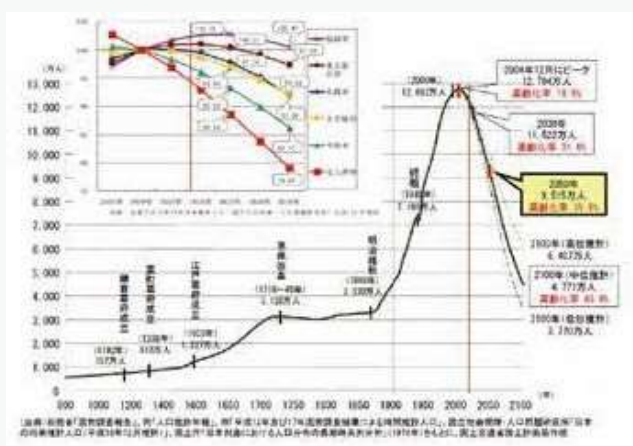
神山町では山奥にも都心をはるかに凌ぐネット環境が整備されており、大自然の中での快適な仕事や、移住してきたフレキシブルな若者を中心とした雑貨店の展開、地元野菜を活かしたマルシェなどが開かれている。

また、これらの環境に魅力を感じた企業がこぞってサテライトオフィスを設置し、その数は34社にも及ぶ。



日本人口は年々増加傾向にあるように思われるが、実際は2004年12月をピークに下降傾向にあり、2050年には高齢化率39.6%まで落ち込むのではないかと危惧されている。

実際に上天草も平成2年度に38,000人強いた人口も、令和2年度現在では26,423人にまで低下しており、今までの経験が通用しない社会がやってくると思われる。



②第1回ワークショップ【令和2年7月28日】

第一回ワークショップでは、現状の宮津地区の良い所、悪い所を発表しました。宮津地区の施設を訪れた経験には施設ごとにばらつきはありましたが、高校生なりに各施設の代表者に質問や意見を出したりしました。確認を踏まえた上での現状と課題を各担当課に伺い、情報共有を行いました。



参加した高校生が行ったことのある各施設

物産館さんぱーる	100%	消防署	87.5%
スパ・タラソ天草	100%	カントリーパーク花海好	75%
総合スポーツ公園	100%	天草四郎ミュージアム	12.5%
天草四郎公園	87.5%	加工品開発研究センター	0%
宮津海遊公園	87.5%	老人福祉センター	0%

宮津地区の良いと思ったところ

海や山などの自然が豊富であり、美しい景観を持っている。/ 歴史についての施設が多い。
観光客が集まりやすい施設がある。/ 温泉やプール、道の駅、グラウンド、ジムなどがある。
運動した後に温泉に入ってさっぱりできる。

宮津地区の改善した方が良くと思ったところ

海が汚れている。/ 観光スペースがない。/ 公園が使われていない。
自然を生かしたスポットが少ない。/ もっとくつろげるスペースが欲しい。
遊ぶ場所が少ない。/ 立ち止まれるスペースが少ない。

宮津地区の魅力向上に向けたアイデア

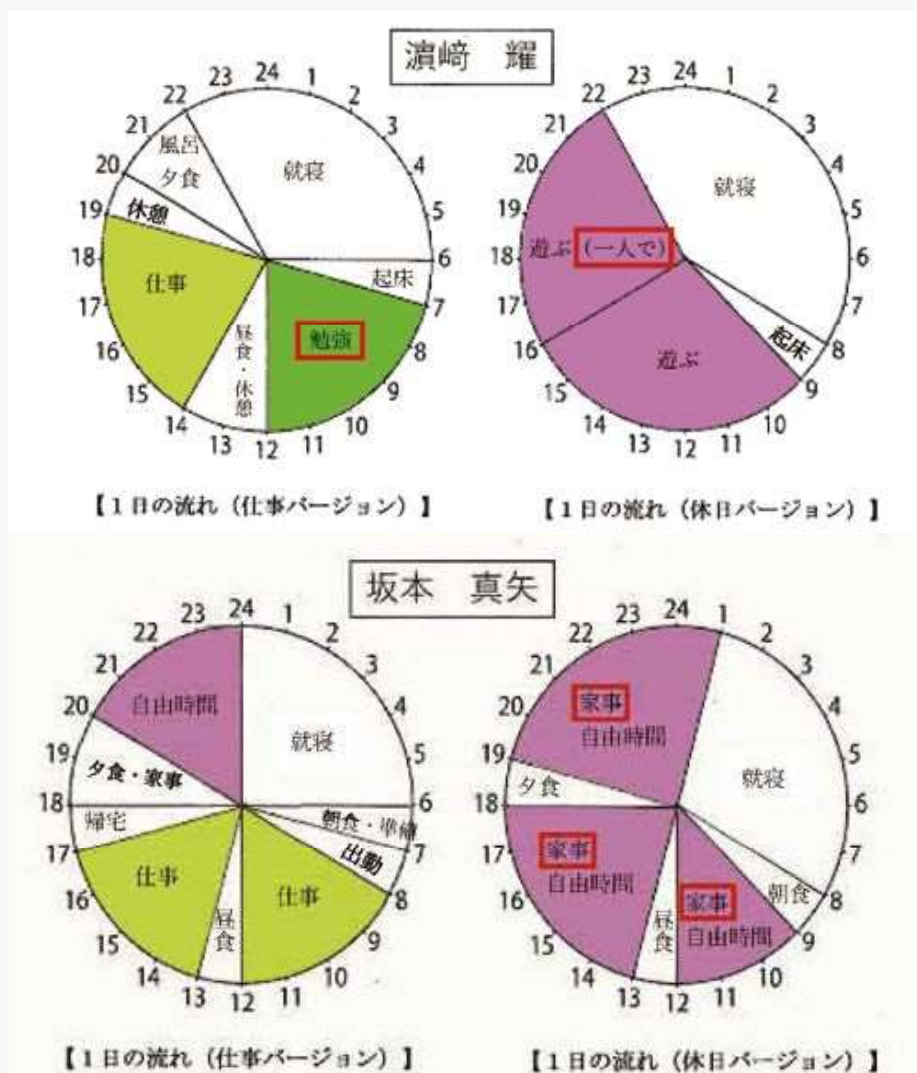
宮津グラウンドを活用したスポーツ大会の開催。/ くつろげるカフェなどの喫茶店
ドライブスルーを取り入れた店。/ 森を観光するバスツアー。/ ショッピングモール。
観光施設を増やす。/ アスレチックパークの建設。/ 色々な施設とのコラボ。

③第2回ワークショップ 【令和2年8月11日】

第二回ワークショップでは、高校生一人一人に20年後の一日の流れ（仕事日、休日）を発表し、その中から家族構成（独身か所帯持ちであるか）、休日の過ごし方など一般的なワークスタイルから大きな相違点がある2名の将来像を使い、20年後の生活を検討しました。



20年後の一日のタイムスケジュール（想定）



20年後の自分（想定）

買い物は？

【市内】

ネットショッピング / スーパーマーケット / コンビニエンスストア

【服や家具など】

ネットショッピング / 熊本市内 / 宮津地区（大型ショッピングセンターができれば）

須崎 翔真（仮称）

成田 虎生（仮称）



37歳



映像クリエイター

仕事

テーマパークスタッフ

ギター、ピアノ

趣味

貯金

独身

家族構成

嫁、子（男1人、女1人）

ベランダから海が見える家

居住地

天草四郎ミュージアム上の海が見える丘

自宅

勤務地

海のテーマパーク

仕事のために宮津地区に必要な施設や設備

ネット環境、スタジオ、テーマパーク、高速道路、電車、船

遊ぶために宮津地区に必要な施設や設備

お食事処、テーマパーク、専門店（ブランドなど）

アミューズメント施設、アニメ専門店映画館、キャンプ場

屋外音楽フェスを行える会場、釣り堀

④第3回ワークショップ 【令和2年8月25日】

第三回ワークショップでは、今まで行ってきたワークショップをもとに、宮津地区におけるコンセプトを各々が考え発表し、それぞれが思い描いた宮津地区の将来像を統合し、今までのワークショップ成果をまとめました。



各々が持つ宮津地区に向けたイメージ、目標としたいコンセプト

自然な海と山に囲まれたまち
平松 瑞歩

また来たくなるようなまち
川野 空

海に見えるまち
濱崎 耀

自然を感じられるまち
濱崎 翔汰郎

歴史と自然を体感できるまち
坂本 真矢

みんなが帰りたくなる思い出のまち
福原 真慈

光り輝く海のまち
關 悠拓

自然の広がるまち
山本 玲央

⑤僕たちが描く宮津地区の将来

高校生視点からの「20年後の宮津地区」での生活を想像し、将来的に必要な物や施設を検討しました。

宮津地区に足りないものとしてあがっていた「自然を活かしたスポット（キャンプ場、BBQ、海岸沿いの運動公園、海上テーマパーク）」、「観光施設（複合施設やお祭りや音楽祭などのイベント）」、「遊ぶ場所（知人や家族などを連れていく場所）」に加え、現在は熊本市や宇城市などへ買い物に出ているということもあり、ショッピングモールという意見も上がりました。また、将来はネット環境があれば仕事はできるという考えから、ネット環境を地区で整備してほしいという意見も上がりました。このような意見を合わせることで「現状、進学や就職などで市外に出て、帰りたいと思える町になる」と考え、以下のコンセプトを決定しました。

宮津地区のここが素晴らしい！

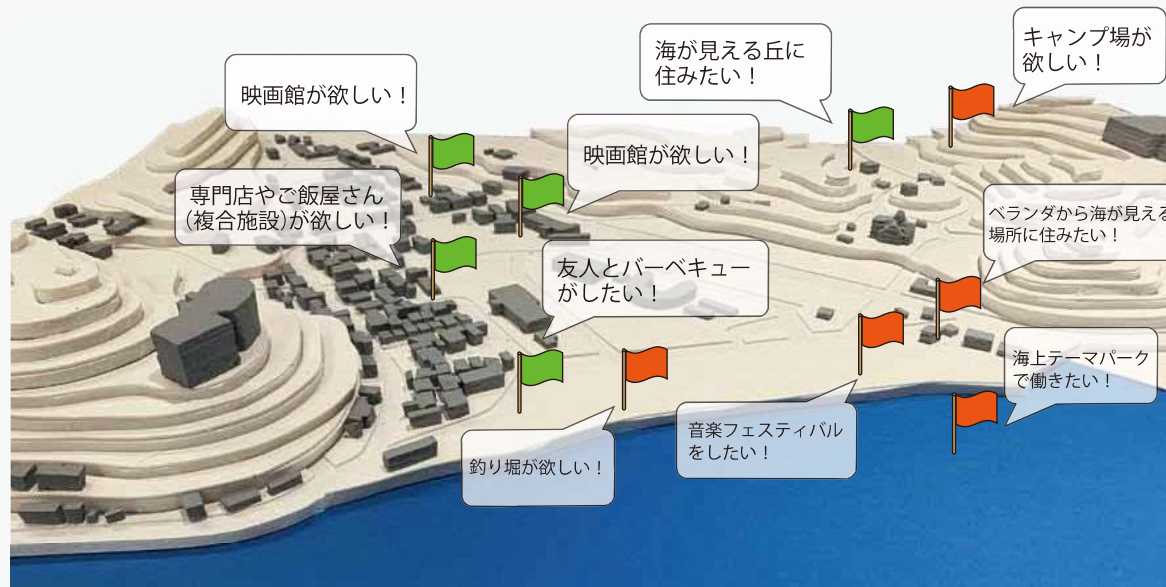
- ・海や山などの自然がたくさんある。
- ・上天草市の歴史がわかる施設がある。
- ・運動や健康に関係している施設がある。

宮津地区のここが残念！

- ・自然を活かしたスポットが少ない。
- ・観光施設が少ない。
- ・遊ぶことができる場所が少ない。

こんな町に住みたい！こんな働き方がしたい！

自然を五感で感じ、また帰りたくなる まち



宮津地区の位置と環境

宮津地区は、海や山が上天草市の北部に位置し、宇城市市街地まで車で約50分、熊本市市街地まで車で約70分、天草市まで車で約50分で行くことができる。服や家具などの日用品以外の買い物は、熊本市内や宇城市内まで行くことが多い状況となっている。

グランピング



<https://www.fukuoka-navi.jp/55395>



https://www.resort-glamping.com/article/article_003/

海上テーマパーク



<https://www.fashionpress.net/news/gallery/22927/428046>

屋外シアター



<https://kispress.jp/articles/17124/>

屋外音楽ライブ



https://fukuoka-yokamon.com/event/itsushima_sunset

屋外図書館



<https://www.pinterest.jp/pin/244109242278533346/>

海が見えるテラス



<https://beer.30min.jp/mag/archives/14420>

【3】庁内職員ワーキング

(1) 概要

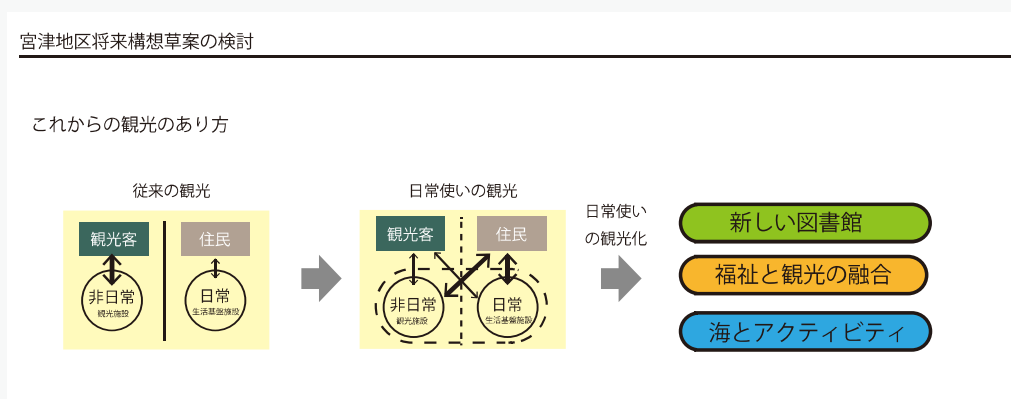
高校生ワークショップの開催に合わせ、庁内職員を交えてこれからの観光のあり方を先進事例等を参考にしながら、コンセプトの検討や緊急車両動線などの課題の解決、将来のゾーニングについて検討しました。今後、この検討結果を元に宮津地区将来構想案を作成します。



(2) 検討結果の概要

① これからの観光のあり方

遠方からの旅行者のみを対象とした計画ではなく近隣住民を取り込んだ、「日常づかいの観光」を検討。



② 動線及びゾーニングの検討

宮津地区の課題と現状を元に、短期から中、長期にかけて段階的な整備とイメージやその手法について検討しました。

